



議会だより そでがうら

市議会



No.194

3月定例会

令和5年5月1日

発行：千葉県袖ヶ浦市議会

議会のひろば

特集 座談会 「里山を歩く会 と 市議会」



2～3 座談会 みんなのひろば

4～5 令和5年度予算の概要

6～7 気になる事業 予算審査

8～9 子ども医療費助成制度が拡充
されます

10 議決結果

11～16 11人が市政を問う 一般質問

17 議会でタブレット端末機の使用スタート

18 ガウラのまち、6月定例会の予定

Pick up



CONTENTS

里山を歩く会 と 市議会

聞いて 伝える

みんなの
ひろば

里山を歩く会とは…

里山の保全を目的とする団体で、平成12年に発足し、令和5年2月現在23名の会員で活動しています。鎌倉街道で草刈りや倒木処理、ベンチの設置などの活動を行っています。また、地元の小学校での自然散策体験の引率、昔遊びの紹介などの学校教育や、四季折々の行事を開催し地域活動にも協力しています。

里山を歩く会



広報
佐藤 英輔さん



世話役
山下 善重さん



佐久山 武夫さん



野村 忠弘さん



寺田 慈代さん

仲間と共に楽しみながら 里山づくり



里山を歩く会に参加した きっかけは？

◆とにかく自分の体を鍛えるため。山に行って作業をしていると足腰も強くなるので、楽しみながらやっています。

◆私は商売をやっていましたが、それが終わってから人との繋がりがなかったので、最初は人との出合いとか繋がりが欲しくて参加しました。里山の作業が健康につながるのと、里山に遊びに来る皆さんから感謝の言葉を貰うのが最高にうれしい。

◆定年退職をきっかけに、何か面白そうだなという事で入会させて頂きました。この会は自由に参加出来る、自由にいつでも作業したり、色々出来ると思うのがいいところ。

◆雑草を刈ろうとか、倒木がある



から処理しようとか毎日のように、仕事があるから、それが楽しみ。善行表彰や環境保全の表彰を受け、皆様のために少しはお役にたっているのかな。



どんな作業をしているの ですか？

◆散歩している人達が怪我をしないように、変な木が倒れたりしたらすぐに処理しなければいけない。晴れている日は午前中必ずと言って良いほど里山に来ている。

◆台風や地震で、里山がぐちゃぐちゃになったこともあったけど、色々な思い入れがあるから、みんなで協力して片付けて、やっと通れるようになった。

◆散歩に来た人や子ども達が休憩できるように、小屋を綺麗につくりました。

自然散策体験をする子どもたち



手づくりのベンチで
ひとやすみ



今年も満開に!

梅の木の剪定作業の様子

手入れをしないと
木が弱って
しまうんです

里山を安全に
散策できるよう
整備しています



倒木処理の様子

詳しい活動内容は
こちら



里山を歩く会ブログ

里山を散歩される方や、子ども達の里山体験の時に座れるベンチや休憩小屋を整備しています。里山内の果樹園には、梅や柿の木があり、実のなる季節には子ども達や地域の方が収穫体験をします。



子どもたちも里山に遊びに来るのですか？

◆コロナ禍前は、小学校の校外学習で年4回くらい子ども達が来ていました。里山の案内や、竹を使った花瓶づくりなどもやっていましたね。

◆子ども達と接すると、新鮮な気持ちになるし、小学校の課外授業の協力が出る事は、我々にとっては元気をもらえますよね。

◆何年前には、大学のフィールドドコロレーションの授業で、里山を実習場所に貸し出していたこともありました。



今後やっていきたい活動は？

◆勉強も兼ねて、樹木の名前を調べて名称タグを付けていけたらなと思っています。

◆自動撮影してくれるカメラを購入したので、それを獣道に設置して、どんな動物がいるのかを把握していこうかなと考えています。

◆友人と二人で他の場所の整備も始めました。

◆元気でケガしないように100歳まで里山を綺麗にしていきたい。



議会だよりを読んだことがありますか？

◆皆様のご活躍を色々読んでます。

◆地元の色々な団体さんとの座談会がとても良いと思います。

やうじこ...

座談会の際には私達も鎌倉街道の一部や里山を見学させてもらい、梅の花や水仙が楽しめました。初夏には梅の実、秋には柿が実るそうです。会員の方々が、丹精込めて整備している里山に、ぜひ皆さんも一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

里山を歩く会に関する
お問い合わせ先

山下善重さん

☎090-4416-7645

※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

子育て世帯への更なる 支援や災害に強い まちづくりを推進



令和5年度予算について、議会では、予算審査特別委員会を設置し、3月16日、20日、22日の3日間にわたり各会計の審査を行いました。

令和5年度は、子育て支援として保育所の整備・開設の支援を行うことや、子ども医療費制度の対象者拡大が実施されます。また、防災対策では、防災拠点となる市役所中庁舎の大規模改修を進めるほか、大雨等への備えとして松川上流の伐採浚渫工事が実施されます。予算審査特別委員会では、施策分野と照らし必要な予算であるか活発な質疑が行われました。

令和5年度当初予算は、歳入歳出総額は283億2千万円、対前年度9千万円、0.3%増、と5年連続の増加で過去最高額です。

※単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

歳入

市の収入

283億2,000万円

歳入の根幹をなす市税収入については、直近の経済状況や人口の動向から個人市民税や法人市民税、固定資産税の増を見込み、対前年度5億7,634万円増の145億8,284万円、国庫支出金については、4億7,377万円増の44億3,949万円、市債については8億9,270万円減の17億4,320万円の計上となります。

歳出

市の支出

283億2,000万円

歳出では、人件費、扶助費、物件費などの経常的経費^{*}の合計が対前年度12億8,374万円増の252億1,927万円となり、予算総額の89.1%を占めています。

一方で投資的経費のうち普通建設事業については、庁舎整備事業における年割額が減少したことなどにより約11億7,920万円減の25億1,197万円の計上となります。

※経常的経費：現行の行政サービスや行政水準を維持していくために、毎年恒常的に支出される経費

賛成
討論

子育て・福祉など将来を見据えた事業の展開を反映

社会経済活動の正常化を見据え、袖ヶ浦市第2期実施計画で必要な施策として、子育て関連は、子ども医療費助成を18歳まで拡大や蔵波小等の校舎増築、放課後児童クラブや認定こども園・私立保育所の開設準備を盛り込み、福祉面では、地域包括支援センター開設等体制整備を進め、防災面では、大雨等に備えて松川上流の浚渫等工事を計画するなど、市民生活に紐づく将来を見据えた事業を計画しつつも、継続的な財政運営に配慮した予算と判断し賛成します。

反対
討論

各分野で問題があり賛成できない

国は、自治体が保有する膨大な個人情報や企業に開放しようとしており、個人情報ファイル簿の作成やマイナンバー制度拡大は問題あり。人員適正化を進める一方、課長級の退職自衛官の任期付き職員には賛同できない。公立保育所・幼稚園を廃止し、平川地区へ民間の認定こども園を新たに誘致することに反対。次期広域廃棄物処理場に反対。ごみ袋値上げは撤回し、ごみ減量化の分別収集の徹底を。交付金が出なくても農家への直接支援を。社会教育は市長部局でなく教育委員会の所管でさらに充実すべき。これらの理由で本議案に反対する。

歳入

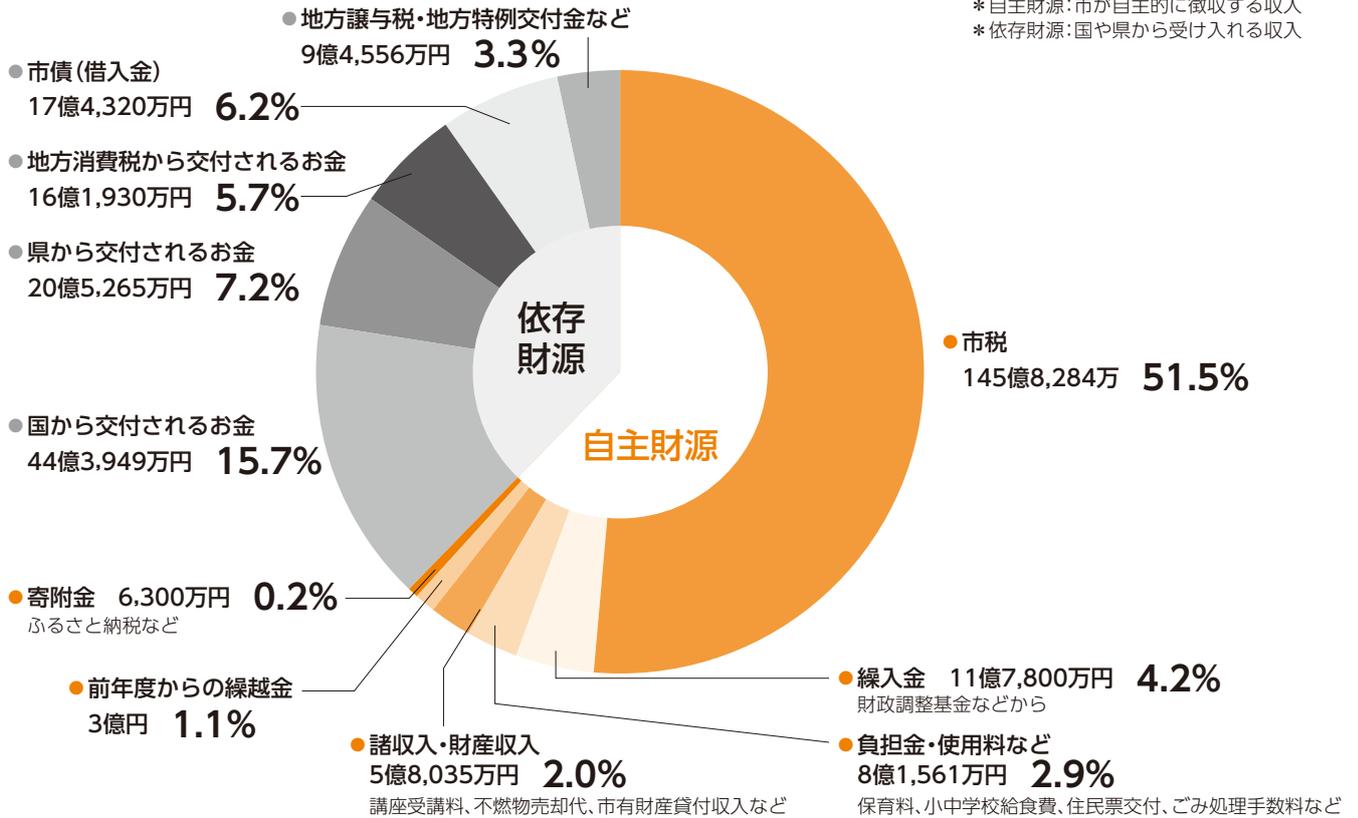
市の収入

283億2,000万円

自主財源 合計 175億1,980万円 61.9%

依存財源 合計 108億 20万円 38.1%

* 自主財源: 市が自主的に徴収する収入
* 依存財源: 国や県から受け入れる収入



歳出

市の支出

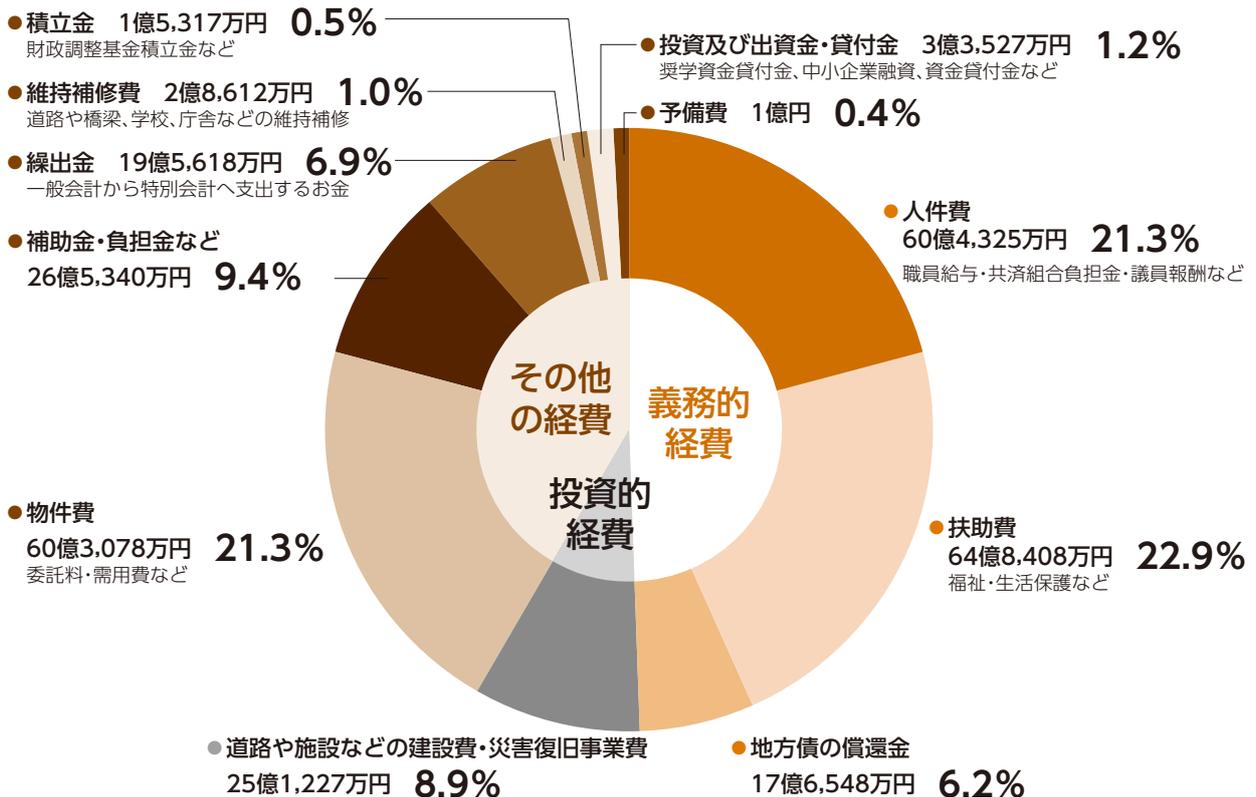
283億2,000万円

義務的経費 合計 142億9,280万円 50.5%

投資的経費 合計 25億1,227万円 8.9%

その他の経費 合計 115億1,493万円 40.7%

* 義務的経費: 支出が義務付けられ、任意に節減できない経費
* 投資的経費: 施設整備など、財産として将来的に残るものにかかる経費



気になる事業

コロナ禍からの社会経済活動の正常化を見据えた令和5年度予算に対し、予算審査特別委員会で審議を行いました。質疑は抜粋して掲載しています。

謎解きイベントで市の魅力を再発見

Q 本市に住み始めた子育て世帯をターゲットにした新たなイベントの開催とは、どのようなものか。

A 小学生のいる世帯をメインに、親子で市内の指定されたエリアを回りながら、問題にチャレンジする謎解きイベントを考えています。また、制限時間等は設けずに参加者ごとの時間やペースで楽しめるように考えています。

Q 市の魅力発信に関する予算措置が年々縮小してきている感じがする。今後、もう少し力を入れていくかないか。

A 以前は予算をかけて品川駅でイ

ベントを行っていましたが、近年はSNSや動画の配信などが身近になっているため、市でもSNSを活用した情報発信を始めました。今後も様々なツールを活用して積極的な情報発信に取り組んでいきます。

生活安全メール 情報をしっかりと市民へ

Q 生活安全メールをLINEへ一本化する検討状況は。

A 現在、生活安全メールの登録者数が6,000人ほど多い状況であり、情報を様々な手段を通じて、市民の皆様にしつかり届けることが大事と考えているため、生活安

全メールをLINEへ一本化するということは考えていません。

「チョイソコがうら」の 利用促進を

Q デマンド交通「チョイソコがうら」利用促進について、今後の広報・PRの予定は。

A 自治会を通じた啓発活動に加え、ポスティングで事業内容のパンフレットを配布することを考えています。また、広報への掲載、登録会員の方にチョイソコ通信を年2回ほど発行し利用促進に繋がっていきたいと考えています。

Q イメージが湧くように動画や、写真を使い、分かり易いPRを取



予算審議の様子



チョイソコがうら車両

り入れた方が良く考えるが、どういようなものを検討しているのか。

A 基本的な内容に加えて、実際の利用方法を示した内容も紹介し、周知していききたいと考えています。

企業版ふるさと納税 協力企業の状況は

Q 市の財政がマイナス収支であるが、収支改善に向けた企業版ふるさと納税のPRと協力要請への取組状況は。

A 工場連絡会へ周知させていただくと共に、市長がトップセールス

という形で企業へ協力要請をさせていただきました。実績については、R4年度に2社から寄付、R5年度にもう1社より寄付をいただけるとなっています。

美味しい農産物をPR

Q ブランド野菜のトップセールの取組は。

A 市長と農協組合長で、トップセールスを行う予定です。また、食材配送系サービスへのセールスも今後の課題として検討しています。

Q 6次産業化について、専門アド



市内のレタス畑の様子

バイザーの活用など、市が先導して商品開発や、品質向上に向けた取組は。

A 県にアドバイザー制度があるので、利用制度の仕組みを確認し、生産者の声を聞きながら、今後利用を検討していきたいと思えます。

レンタサイクルで市内観光を

Q 観光事業収益を上げるためには、観光客の市内滞在時間を延ばすことが重要だが、どのような内容を検討しているのか。

A 袖ヶ浦駅前でレンタサイクルを行っているのですが、新たに内陸部にレンタサイクル拠点をつくり、市内内陸部を周遊できる仕組みをつくりたい。また、自分の自転車で訪れる方のために、観光施設にサイクルラック等を試験的に置き、動向を調査していきたいと考えています。

Q 袖ヶ浦駅で借りた自転車を、例えば横田駅で返却できるシステムの検討は。



袖ヶ浦駅前貸し出しているレンタサイクル

A 検討の中で複数の業者等に確認しましたが、現在のレンタサイクル需要では実施する業者がない状況です。

特定検診 通知の工夫を

Q 特定健康診査や健康診査の通知について、年齢や未受診者と既受診者で内容を分けるなど、通知の方法についての工夫は。

A 受診履歴や過去の健診結果等を分析して対象者を抽出し、対象者の特性に合わせて通知を送付しています。

下水道終末処理場修繕計画に向けて

Q 終末処理場ストックマネジメント点検調査委託の内容は。

A R5年度で第1期ストックマネジメント計画が終了するので、第2期計画を作成するため、R5年度に機器類の状態について点検調査を行うものです。R6年度に第2期ストックマネジメント計画を策定します。

※ストックマネジメントは、長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築を実施し、施設全体を対象とした施設管理を最適化すること。

予算審査特別委員会

委員長	山口 進		
副委員長	佐藤 博文		
委員	伊東 章良	稲毛 茂徳	湯浅 榮
	伊藤 啓	湯浅 信司	山下 久子
	根本 駿輔	山下 信司	山下 久子
	緒方 妙子	脇波 久子	



こんなことが決まりました

今号では
この中から
3つを
Pick up!

3月定例会 会期 2月15日～3月24日 38日間

条例の制定……………	1件	令和4年度補正予算……………	6件
条例の一部改正……………	10件	令和5年度当初予算……………	5件
市道の認定・変更……………	2件	令和5年度補正予算……………	1件
契約の変更……………	2件	人事案件……………	1件
契約の締結……………	1件	合 計 29件 その他 報告3件	

対象となる方

● **出産応援給付金** (妊娠1回につき5万円)

・令和4年4月1日以降に、出生した児童の母

・令和4年4月1日以降に、妊娠届を提出した妊婦

● **子育て応援給付金** (対象児童1人につき5万円)

・令和4年4月1日以降に出生した児童の養育者

※いずれも申請の日において、市民の方が対象です。

【お問い合わせ先】

健康推進課 62-3172

詳しくはこちら▶



Pick up
1

ガウラパパママ出産・子育て応援ギフト
スタート など
補正予算

可決

主な質疑

Q ガウラパパママ出産・子育て応援ギフト事業の対象者は、

A 令和4年4月1日以降に妊娠・出産した方が対象で、出産応援給付金として5万円、子育て応援給付金として5万円を給付します。出産した方には通知を送付し、妊娠中の方には、妊娠届を提出した際にお知らせします。

国の制度に基づき、妊娠時から手厚い支援を行うためガウラパパママ出産・子育て応援ギフト事業がスタートします。



Pick up
2

蔵波小学校が 増築されます

可決

蔵波小学校では、児童数の増加を受けて平成30年度に2教室を増築しましたが、今後更なる児童数の増加が見込まれるため、新たな校舎を増築することになりました。増築場所は体育館脇で、教室と諸室が整備される計画で、令和6年4月から供用開始されます。

可決の概要

契約業者 株式会社 大松建設

(成田市西三里塚1番地63)

契約金額 302,390,000円

(消費税及び地方消費税込み)



Pick up
3

子ども医療費助成制度が 拡充されます

原案可決

子ども医療費助成制度の拡充について、委員会にて修正案が提出され、審議の結果、委員会では修正案が可決となりました。本会議においても賛成・反対それぞれの立場から討論が行われ、審議の結果、修正案を否決し、原案が可決となりました。

修正案の概要

「子ども」の除外規定「ただし、婚姻している者又は就職し、保護者の被扶養者でない者を除く。」を削る。

子ども医療費 拡充内容

1 助成対象となる子どもの年齢の拡大

対象となる子どもの年齢が、現在の満15歳の年度末から満18歳の年度末に拡大されます。

※拡充される方については令和5年8月1日以降の医療費を対象に助成が開始されます。

※就職や婚姻等で対象にならない場合があります。

2 自己負担額の「月額上限」の導入

子どもが持病等で月に何回も通院する場合や長期入院の場合に、自己負担額の「月額上限」が新たに導入されます。

【お問い合わせ先】

子育て支援課

62-3272



賛成
討論

原案に賛成

条例の目的に鑑み原案に賛成

助成対象が保護者であるため、単に年齢を18歳に改正するだけでは、医療費助成を受けられないケースは原案での婚姻や就労により保護者の監護から離れた者と同数と想定されるため条例執行に矛盾の生じない原案に賛成。

条例上の矛盾が生じない形にすべき

修正案の趣旨には賛同するが、単純な一部削除では条例上の矛盾が生じる。除外規定がない自治体の条例は前提も異なる矛盾のない条例の構成である。やるのであれば矛盾がない形にすべきだが、そうした議論はされおらず修正案に反対する。



反対
討論

原案に反対・修正案に反対

誰ひとり取り残されないため
に反対

原案は対象外となる人が出てくるため、反対である。また、修正案は「18歳未満の誰ひとり取り残さない」という趣旨には賛同するが、条例修正案では条例内に矛盾を抱えることになり、法的技術的問題があり、執行できないと考えるので反対する。



賛成
討論

原案に反対・修正案に賛成

除外されている子こそ対象にす
べき

事実婚は対象で籍を入れたら対象外というの矛盾であり、働いていようと婚姻をしていようと年齢の子どもが選択した生き方によって市から受けられる権利に差が出るのはおかしい。条例の目的からも年齢要件のみにする修正案に賛成する。

令和5年3月定例会の議決結果

3月定例会において議案29件が審議されました。賛否が分かれた案件は下記のとおりです。

◆賛否が分かれた案件◆

○=賛成 ●=反対

議案等	議決結果	付託委員会	佐藤博文	伊東章良	木村淑子	稲毛茂徳	伊藤啓	湯浅榮	根本駿輔	山口進	村田稔	山下信司	在原直樹	小国勇	緒方妙子	篠原幸一	吉岡淳一	励波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司(議長)	塚本幸子	篠崎典之
子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	文教	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
契約の変更(橋梁耐震補強補修工事(成教橋下部工事))	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度一般会計補正予算(第9号)	可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度一般会計予算	可決	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度国民健康保険特別会計予算	可決	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度介護保険特別会計予算	可決	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
契約の変更(袖ヶ浦市庁舎整備工事)	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価員の選任	同意	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。 ◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～ついで』は省略表示してあります。

◆全会一致で原案可決された議案 20件◆

詳細は袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ

<https://www.city.sodegaura.lg.jp/>

議会事務局 ☎0438(62)3450



▲議決結果はこちらから





緒方 妙子 議員

公明党



質問項目

- 道路の整備、維持、安全対策について
- 市民に寄り添う行政手続き、窓口対応について
- 物価高騰への市の対応について

11人が 市政を問う

一般質問

一般質問とは、

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が市長などに考えを聞くものです。議員本人がQ&Aを要約し作成した原稿を質問者順に掲載しています。

未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中ですのでご覧ください。会議録は6月頃に掲載予定です。

各議員のQRコードから一般質問の映像が閲覧できます。会議録は市議会ホームページのほか、中央図書館、長浦おかのうえ図書館でも閲覧できます。

会議録はこちらから▶

袖ヶ浦市議会

検索



物価高騰への市の対応は

Q 国は電気・ガスなどの抑制措置や子育て、非課税世帯を支援。市は広く市民へ届く取組を検討しないか。
A 必要に応じて検討を進めます。

市民に寄り添う行政手続き、窓口対応

Q 「書かない窓口」の取組について
A 3月から試行的に導入し、さらに充実させていきます。

Q 「行かない窓口」の推進について
A デジタル窓口開設を予定し、更なる電子申請化を図り、新たな証明書

交付手続きの追加も予定しています。
Q 「待たせない」体制整備について
A 窓口状況のYouTube配信、書類様式の一本化。コンビニ交付利用や休日のオンライン受付を周知しています。

道路の整備、維持、安全対策は

Q 市役所前旧国道の騒音、振動、安全対策として大型車通行規制や迂回路が必要だが市の対応について
A 一部修繕工事実施予定があり、代替え路線の早期整備も求めています。

Q 海側西内河高須線と未整備交差点付近の安全対策について

Q 事故防止の飛出し抑制対策を検討。南袖神納線は大型ダンプの通行が多く損傷箇所が見られるが対応は。
A 工事を検討し予算計上しています。

Q 通学路への移動オービス設置や警察の協力で危険運転を抑制しないか。
A 今後も積極的に要望していきます。

Q 街路樹の適正管理と地域住民による落葉処理の負担への対応について
A 定期的な剪定と危険箇所は適時対応。落葉処理は市でも行っておりませんが、地域、団体へ道路アダプト制度の提案もしていきます。

※道路アダプト制度…公共の道路等において、市民や団体が美化活動を行い、行政が支援する制度。



きむら よしこ
木村 淑子 議員

公明党



質問項目

● 施政方針について



ねもと しゅんすけ
根本 駿輔 議員

清風会



質問項目

● 「都市と自然が調和した住みやすいまちづくり」の施政方針について
● 子ども施策について

Q 災害用伝言ダイヤル体験会を含む防災セミナー実施を

A 体験会を併せて実施するなど、効果的な方法について検討します

Q 支援は市民すべての方に行き渡るべき。下水道料金についての考えを

A 後から推奨メニューに追加されたことから、事業化に至りませんでした。LPガス消費者に対する支援策は、LPガス消費量に追加決定しました。

Q 市独自の支援策は国から示された推奨メニューから様々な対象、支援策について検討を加え決定しました。

A 市としてLPガス利用者の市民や事業者の支援をするべきだと考える。昨年、LPガス料金の負担軽減減実施に至らなかった理由を伺う。

物価高騰等への対策を伺う

伺う。

A 下水道料金減免事業では支援の行き届かない方もいるため、対象者の把握等、今後、調査・研究します。

防災訓練の現状と今後の取組は

Q 「マイ・タイムライン」に関心を

持ってもらえる取組をしないか。

A 小中学校や自治会の会合を含め、様々な機会を通して取組を進めます。

Q 個別避難計画の作成が自治体の努力義務だが、進捗状況を伺う。

A R4年度に避難行動要支援者名簿の作成、対象者の住居ハザード状況

ポイ捨て防止の啓発活動は

A を確認し、R5年度は優先度の高い人から順次、福祉部門と連携を図りながら策定を進めていく方針です。

Q ボランティアで拾ったごみは家庭

ごみで出すが、クリーンセンターへ持ち込まなければならない。ボランティア袋の回収をしないか伺う。

A 回収人員の不足などから対応することは難しいため、持ち込みをお願いしています。看板の設置、市職員

Q 県から開発権限移譲 具体的にどう想定しているか

A 無秩序な開発抑制とともに産業拠点などの土地利用誘導に取り組みます

主体的な土地開発体制へ

Q 施政方針で「県からの開発権限移譲の準備のため、県職員を受け入れ、開発指導体制を強化していく」とのことだが、具体的にどのような権限移譲を想定しているか。

A 都市機能の集約によるコンパクトシティー化や、災害ハザードエリアでの新規立地抑制など無秩序な開発を抑制するとともに、インターチェンジ周辺や主要幹線道路沿道部においては、産業拠点としての土地利用の誘導に取り組んでいきます。

Q 具体的に開発許可基準の緩和を行うことを検討しているのか。

A 具体的には今後の検討となりますが、県の開発審査会を経なければならぬ案件は時間がかり、審査会で審査されるまで許可相当か明確にならないという問題があるため、市独自の基準を設けることで、迅速かつ明確な開発行為が可能になると考えています。

安心・安全な子ども施策

Q 保育所等で節分豆等の誤嚥事故を防止するため、本来は県の監督とは

A R4年度における1歳児の急増は想定外であり待機児童の解消が難しい状況となっておりますが、R6年度当初までの解消を目指します。

Q 待機児童が解消できていないが、状況を踏まえニーズが加速する予測はできたのではないかと。なぜ保育所整備の前倒しを目指さなかったのか。

A 保健所が主催する管内での職員研修等により、各施設との安全管理を含めた情報共有等につとめていきます。



いな げ しげ のり
稲毛 茂徳 議員

清風会



質問項目

- 介護保険サービスの利用状況について
- 都市計画道路「西内河高須線」の工事見通しについて



と なみ ひさ こ
肋波 久子 議員

日本共産党
袖ヶ浦市議団



質問項目

- 施政方針について
- 木更津看護学院のパワーハラ問題について

Q 介護が必要な高齢者が潜在化していないか

A 相談窓口や民生委員等を通じて把握に努め訪問支援等も展開しています

A HPでの周知の他、65歳となった方へパンフレットを送付しています。

Q 介護保険サービス利用に向けた市民への周知は。

率で2〜3%低い状況です。

A R4年12月末時点で要介護認定者数は、R元年度末より237人増加の2,700人、認定率は15.3%です。近隣市や全国と比較して認定

Q 市内の要介護認定者の推移や近隣市と比較した特徴は。

A 市と比較した特徴は。

Q 袖ヶ浦市の要介護認定者数や介護保険制度の周知は

また、出前講座の開催や民生委員等への研修等を通じて制度の周知や支援が必要な方の把握・自宅訪問なども行っています。

Q パブコメや庁内での検討だけでなく

A どうなる公共施設再配置

Q 誰もが個人の尊厳を尊重される社会にするため制度導入意義は大きい。同性婚について市長が発言できないのは疑問。どんな事を進めるのか。

A 法律婚を条件に受けられる行政サービスの一部を受けられるようにし、誰もが自分らしく安心して暮らせるまちづくりを進めます。

Q パートナーシップ制度導入は同性婚法整備の後押しに

A 誰もが個人の尊厳を尊重される社会にするため制度導入意義は大きい。同性婚について市長が発言できないのは疑問。どんな事を進めるのか。

Q 庁内の検討だけでなく、説明会開催など積極的に情報提供を行います。福祉作業所は譲渡等含め、あり方を検討することになっているが必要性をどのようか考えているか。

A 福祉作業所で提供している障がい者サービスの必要性を認識しており、利用者や保護者を含め総合的な観点から検討していきます。

A 介護保険制度のわかりやすい周知は必要と考えます。イラストや漫画的要素を用いたチラシ等の作成は、先進事例について調査研究を行います。

Q 介護が必要な状態を漫画的に可視化したパンフレットを作成しないか。

A 介護保険制度のわかりやすい周知は必要と考えます。イラストや漫画的要素を用いたチラシ等の作成は、先進事例について調査研究を行います。

Q 介護保険の周知は、高齢者本人よりも、周囲の家族等へ制度等の周知・理解を広め介護申請に繋げるべき。

A 介護が必要な状態を漫画的に可視化したパンフレットを作成しないか。

Q 西内河高須線の整備状況を見極めながら進めていきます。

A 未整備区間の着工はいつ頃か。

Q 西内河高須線の整備状況を見極めながら進めていきます。

A 西内河高須線はR13年度までに事業着手を目指す路線です。整備中の西内河根場線の整備状況を見極めながら進めていきます。

Q 当事者への謝罪、説明がスタートではないか。市として働きかけを。

A 学院からは現在のところ予定していませんが、今後検討する余地はあるかもしれないと伺っています。

Q 当事者への説明会を求めるべき

A 当事者への謝罪、説明がスタートではないか。市として働きかけを。

Q 木更津看護学院のパワーハラ問題

A 当事者への説明会を求めるべき

Q 木更津看護学院のパワーハラ問題

A 現状からの線形変更等は困難ですが、地元区要望の歩道からの飛び出し抑制対策に加え、カーブミラーの移設や路面への注意喚起表示を検討します。

Q 未整備区間との接点である変則交差点への安全対策は。

A 現状からの線形変更等は困難ですが、地元区要望の歩道からの飛び出し抑制対策に加え、カーブミラーの移設や路面への注意喚起表示を検討します。

Q 未整備区間の着工はいつ頃か。

A 西内河高須線はR13年度までに事業着手を目指す路線です。整備中の西内河根場線の整備状況を見極めながら進めていきます。

Q 西内河高須線の整備状況を見極めながら進めていきます。

A 西内河高須線はR13年度までに事業着手を目指す路線です。整備中の西内河根場線の整備状況を見極めながら進めていきます。

Q 当事者への謝罪、説明がスタートではないか。市として働きかけを。

A 学院からは現在のところ予定していませんが、今後検討する余地はあるかもしれないと伺っています。

Q 当事者への説明会を求めるべき

A 当事者への謝罪、説明がスタートではないか。市として働きかけを。

Q 木更津看護学院のパワーハラ問題

A 当事者への説明会を求めるべき

Q 木更津看護学院のパワーハラ問題

A 導入しない、減免制度も維持するのであれば、なぜ市長部局にする必要があるのか。移管は撤回すべき。

A より公民館を地域の方に活用して頂くための取組みであり、考え方を変えるつもりはありません。



ゆ あさ 湯浅
さかえ 榮 議員

清風会



質問項目

● 施政方針について



つか もと さち こ 塚本 幸子 議員



質問項目

● 施政方針について
● まちづくりを推進し、市民生活を向上させるための人材確保、並びに職場環境の整備と働き方改革について

Q 学校給食費無償化を

A 現時点では無償化の実施は考えていません

- Q** 新型コロナ感染症や高騰物価への対策を
- A** 中小企業・小規模事業者の何件が支援を求めてきたか。
- Q** コロナ禍における過去3年間の融資件数は年平均で約60件で、R5年度は約80件の融資件数を見込んでいます。
- Q** 農家・乳牛牧場とか鶏卵業など十分な支援ができていますか。
- A** 地域の農業者が安定した経営が続けられるよう必要な支援の実施について、国や県の動向を注視しながら

Q 学校給食費無償化を

検討していきます。

- Q** 第1子目から無償化しないか。
- A** 本市では、全児童生徒に対する従来の給食費一部補助に加え、多子世帯の経済的な負担を軽減するため、昨年1月から第3子以降の給食費を免除する事業を実施し、さらに本年1月からは適用範囲を拡大しているところです。議員の指摘のとおり、学校給食費を第1子から無償化するためには多額の財源確保が必要となることから、現時点では無償化の実

Q 袖ヶ浦市の人口維持、あるいはさらなる発展を

施については考えていません。

- Q** 平成通り沿いの蔵波台と福王台の間を開発しないか。
- A** 本地区は市街化を抑制する市街化調整区域であるため、原則として新たな開発行為が制限されていますが、都市計画法に基づく一定の条件においては、宅地開発や沿道型サービス施設等の立地が可能となっています。

Q 若手退職者多数で人材流出、労働実態の改善を

A 業務の配分や適性の見直し、モチベーション維持に取り組んでいます

- Q** 過去3年間における職員採用と退職者の実態は。特に若手職員の退職についての認識を伺う。
- A** 採用数は、R2年度29名、昨年度17名、今年度24名で、退職者数は、R2年度17名、昨年度17名、今年度21名の見込みです。そのうち、30歳代までの退職者が、R2年度7名、昨年度10名、今年度7名の見込みです。転職や結婚を契機の退職が大半で、やむを得ないと認識しています。
- Q** 法や締結内容などに定めた時間外労働数を超過した事例はあるか。
- A** 上限を超える部署や職員が発生し

Q 違反事業者に毅然と対応を

- Q** 金属スクラップ等に関する条例を制定したが、上泉地先の保管場内に大規模な建物が建設されている。違法ではないか。
- A** 昨年8月のパトロールで建物の基礎が見受けられ指導しました。その後、無許可で建築物を建てたので、県と合同で立入り指導し是正計画を提出させました。
- Q** 今後どのように対応するのか。
- A** 是正計画書に基づき、早期に改善が行われるよう県と連携を図り、引き続き対応を行っていきます。

- Q** 国を挙げて家計の負担を軽減する方策を実施しているのに、ごみ処理手数料の見直しを進めていくのは納得がいかない。今後の予定は。
- A** 見直しの実施に向けて今後の進め方を検討しているところです。



伊東 章良 議員

清風会



質問項目

- 市の税収源の多くを占める石油化学コンビナート地域企業との連携について
- 海浜公園を活用した若者の居場所づくりについて
- 袖ヶ浦市における障がい者や難病者の現状と今後の施策について



篠崎 典之 議員

日本共産党
袖ヶ浦市議団



質問項目

- 市長の政治姿勢と市政運営のあり方について
- 環境と農業・水源を守るための残土埋立規制条例制定について
- 久留里線等鉄道路線維持発展のための施策について

Q ゼロカーボンに向けた企業との連携をしていかないか

A 企業との連携は不可欠と考え、課題の抽出を行っています

Q 市民と企業の『ふれあいの場』を創出していかないか。

A 産官学の検討をして行かないか。企業の意見や、先進事例を踏まえ、具体的な施策については、地球温暖化対策実行計画の策定作業の中で検討していきます。

Q 現状まで把握できた企業課題とは。

A プラスチックの再資源化などの技術や地球温暖化対策に関する専門的な人材の確保・育成と認識。具体的な支援や協力は今後検討します。

Q ゼロカーボンについて聞う

A 現体維持は考えていません。平川地区認定こども園整備や公民館の市長部局へ移管など大転換の問題だが市民や利用者など現場が納得しているように見えない。市長は、

Q 障がい者・難病者問題について 市内障がい者・難病者数の推移は。

A 『賑わいづくり』『海浜通りの安全対策』はどちらも大切であり南袖立地企業と指定管理者、そして、市の3者で協議を進めていきます。

Q 海浜公園を使った若者の居場所づくりをどう考えるか。

A 動画視聴による工場見学が体験できるバーチャル工場見学等、実施可能な取組について検討していきます。

Q 海浜公園の活用について聞う

A 令和3年までの5年間で障がい者、難病者共に増加傾向です。本市役所で就労中の障がい者・難病者が継続できる働き方への対応は、アフターコロナにおいても在宅勤務・テレワーク等、多様な働き方を調査研究していきます。

Q 「第7期障がい福祉計画」において現場の声を反映させていかないか。

A アンケート調査を、難病患者を含め、障がい者個人に対し実施すると共に、パブリックコメントを実施し、市民ひとりひとりの意見の把握に努めていきます。

Q 大規模残土埋立計画中止求め、独自の残土条例をつくらないか

A 川原井の49万㎡、10・4畝の大規模残土埋立計画では、道幅わずか2・6畝の市道でダンプ搬入の計画。水や土壌汚染、ダンプ騒音など地元民も懸念し、断じて認めるべきでない。①対処方針は。②市長はなぜ独自残土条例をつくらないのか。

Q 川原井に大規模残土埋立計画中止求め独自条例つくれ

A 現時点で独自条例は考えていません

Q まちづくりの名で行政が公民館活動に介入も

A 低介護報酬・慢性的介護職員不足の介護保険制度下で、長浦・平川両地区の地域包括支援センターを民間委託すると聞く。市内で虐待事案もあり、現体制を維持すべき。相談・支援をどう強めるのか。

Q 現体制維持は考えていません。

A 専門職増を図るもので、見直し、現体制維持は考えていません。平川地区認定こども園整備や公民館の市長部局へ移管など大転換の問題だが市民や利用者など現場が納得しているように見えない。市長は、

Q 川原井の49万㎡、10・4畝の大規模残土埋立計画中止求め、独自の残土条例をつくらないか

A 民主的な市政運営をどう考えるのか。平川地区認定こども園では、地域への周知説明に努め、公民館市長部局移管は地域のまちづくり推進のため意見を伺っているところで丁寧な説明したいと考えます。

Q まちづくりの名の下に公民館活動に行政介入も考えられる。移管はどう決めたのか。

A 内部協議の上、教育委員会とも協議し方針とし、いま意見聴取中です。

Q 模残土埋立計画では、道幅わずか2・6畝の市道でダンプ搬入の計画。水や土壌汚染、ダンプ騒音など地元民も懸念し、断じて認めるべきでない。①対処方針は。②市長はなぜ独自残土条例をつくらないのか。

A ①業者説明会が未了で意見はこれからですが、狹隘な幽谷通りの通行については検討を申し入れる考えです。②県条例と現体制で適切に管理しており、現時点で独自条例は考えていません。



よし おか じゅん いち
吉岡 淳一 議員



質問項目

- 温暖化対策及び太陽光発電設備について
- 林夫婦作のヤードについて
- 地震による火災対策について



さ そう たけし
笹生 猛 議員



質問項目

- 市長の政治姿勢と6つの基本政策

Q 林区夫婦作の違法建築に、県・市はどう対応するか

A 県は是正計画書に基づき違法建築物の改修を指導し、市は監視をします

Q 屋外の太陽光発電設備設置に規制条例を

A 太陽光発電設備の設置を目的とした違法盛り土、環境の影響が各地で問題となっている。規制条例制定の考えはないか。

A 設置及び管理に関するガイドラインを施行し、事前協議や地元住民への説明を行うなどを指導しています。規制条例制定の考えはありません。

Q 林区陳場台の違法の疑いがある盛り土にどう対応するか

A 林区陳場台で太陽光発電設備設置名目の盛り土が地元で問題になっている。盛り土量が多々であること、土質が安全であるか等々である。地元の要望にどう応えているか。

A 土質の調査方法については地元と事業者との話し合いに市も同席したと考えています。水質検査については人体や農作物に悪影響を及ぼす有害物質が検出されていません。

Q 夫婦作ヤードの付近を流れる松川は飲料に供される水源である

A 夫婦作スクラップヤードは違法建築、廃棄物処理水の違法垂れ流し等々の疑いがあり、地元は事業者の操業停止、工場解体を要望している。県及び市はこれにどう対応するのか。

A 違法建築物につきましては是正計画書に基づき、本年12月末までに改修を行います。排水の水質検査の結果は、人体や農作物に悪影響を及ぼす有害物質は検出されていません。

Q 選挙公約の落とし込み作業はどのように行ったのか

A 各種打合せ時において策定作業を進めていきました

Q 市民も政治家も「選挙公約」を軽んじてはならない

A 市長が選挙で掲げた6つの基本政策を実現する為の取組と進捗状況は。

A 各種事業の実施により、着実に推進ができています。

A 政治家の公約と現計画等は、体系が違ふ。現総合計画と選挙公約との関係性をどのように考えているか。

A 基本政策の多くの内容を総合計画に反映することができ、総合計画の進捗状況等で基本政策の達成状況等も判断できると考えています。

Q 政治家が言葉を軽くしないことが一番大事だと考えている。それは選挙公約実現に向けた姿勢が大切。選挙公約を実績に入れる時、産みの苦しみがあふ。市長公約の落とし込み作業はどの場でもどのように行ったのか。

A 各種打合せ時において、私の考え方を伝えながら策定作業を進めていったところです。

Q 共有していない市長の基本政策

A 具体的な指示が一切出てこない。各課で職員に「6つの基本政策が分かれますか」と聞いても全ての職員

が、「そんなのありましたよね」という反応。市政の中で共有に失敗しているのではないかと。副市長に伺う。

A 心配していただいています。市長を補佐して進めてきています。

Q 6つの基本政策、令和2年度の当初予算の資料には出ているが、それ以降記載が無い。その理由は。

A 令和2年6月に策定した総合計画の中に、市長の基本政策の考え方は落とし込まれているので、令和2年以降は予算決算の場において、市長の基本政策ということ掲げることがやめたといったような状況です。

議会でタブレット端末機の使用スタート

3月定例会から議会でのタブレット端末機と会議システムの使用が始まりました。一般質問においては、議場のモニターに関連資料を投影することができるようになり、モニターを活用し質問を行う場面もありました。

また、会議システムの導入により

- 会議資料を即座に閲覧することが可能であり、スムーズに検索ができること
- 各種議案資料等を登録することにより、議員活動報告等の際に活用が可能であること
- 資料の整理・保管が容易でいつでも・どこでも資料の閲覧が可能であること

などの効果が期待されます。



タブレット端末を使用し議会審議を行う様子

＼ ようこそ袖ヶ浦市議会へ ＼

袖ヶ浦市議会では、視察の受け入れを行っています。令和4年度には、議場の整備状況等について各市議会議員、市内団体の方が視察に訪れました。今後とも、皆様に親しまれ、より開かれた議会を目指し取り組んで参ります。

令和4年度視察受入実績

- 倉敷市議会 IT化推進検討会（議場の整備について）
- 近江八幡市議会議会運営委員会（新庁舎における議会フロア及び議場設備について）
- 袖ヶ浦市商工会女性部（議場見学）



倉敷市議会



近江八幡市議会



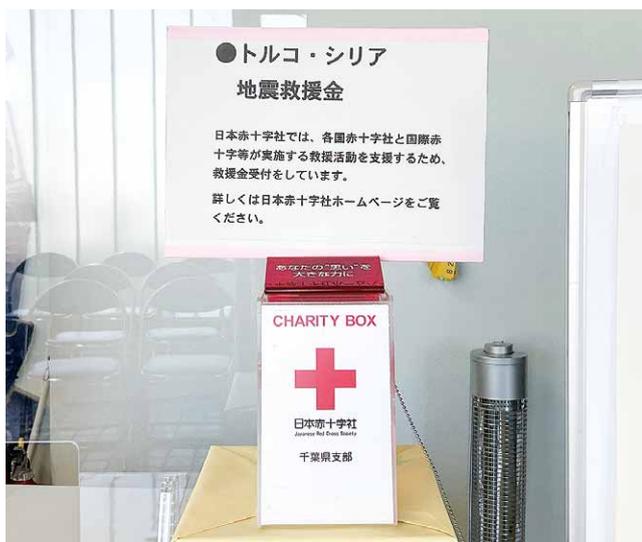
袖ヶ浦市商工会女性部

●トルコ・シリア地震救援金を送りました

袖ヶ浦市議会では、甚大な被害が発生しているトルコ・シリア地震での救援活動支援や復興支援などに役立てていただくため、3月27日に、日本赤十字社へ救援金21万円を送りました。被害に遭われた方が、一日も早く安心した生活を送れるよう、心よりお祈り申し上げます。

※トルコ・シリア地震救援金募金について市役所市民課、長浦行政センター、ひらかわ健康福祉支援室に募金箱が設置されています。

募金に関する詳細はこちら



市役所市民課に設置されている募金箱

ガウラのまち

おいしい! 袖ヶ浦

季節の味覚を味わおう



新たな食のイチオシ商品 「袖ヶ浦良品開発 PROJECT」



「袖ヶ浦良品開発PROJECT」で新たに生まれた食のイチオシ商品、「牧場のチーズケーキいちごスペシャル」・「想うスープ」・「ホワイトガウラーメン」をご紹介します。

どれも袖ヶ浦の豊かな地域資源の魅力と作り手の想いが詰まった逸品です。

小売店やイベント等で販売し、商品とともに袖ヶ浦の名をPRしていきます。是非、ご賞味ください。

※販売方法など最新の情報は、観光協会のホームページやSNSなどをご確認ください。

観光協会HPはこちら



スタート! 本会議のライブ中継

6月定例会から本会議映像のインターネットライブ中継が始まります。ご自宅などのパソコン、スマートフォン、タブレット端末などで本会議の映像がリアルタイムでご覧いただけます。

併せて、議案資料等のホームページでの公開も開始します。紙での配布を希望される方は事前にお問い合わせください。

(録画配信については、引き続き会議終了後約1週間で公開します)



録画配信は、議員名・会議日から選べます。「再生」を押すと映像が始まります。



袖ヶ浦市議会 映像 検索

〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1
TEL 0438-62-3450 FAX 0438-63-5130
E-mail sode32@city.sodegaura.chiba.jp

【6月の定例会】

日	月	火	水	木	金	土
5/28	5/29	5/30	5/31 一般質問 受付	6/1 議会運営 委員会	2	3
4	5	6	7	8 本会議 10:00~	9	10
11	12	13 本会議 (一般質問) 9:30~	14 本会議 (一般質問) 9:30~	15 本会議 (一般質問) 9:30~	16 本会議 (一般質問予備日)	17
18	19 総務企画 常任委員会	20 文教福祉 常任委員会	21 建設経済 常任委員会	22	23 本会議 10:00~	24
25	26	27	28	29	30	7/1

* 一般質問通告一覧表は6月5日(月)頃、ホームページに掲載する予定です。
* 6月定例会の予定は、6月1日(木)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(0438-62-3450)へお問い合わせください。
* 請願・陳情の受付は5月30日(火)までです。

